

1 基本方針

令和3年度は、第6次鶴ヶ島市総合計画の2年度目に当たり、市の将来像の実現に向け各施策を前進させる重要な年度となります。本計画では「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」を将来像に掲げ、市のまちづくりにおける課題を解決するため「子どもにやさしいまちづくり」、「いつまでも健康でいられるまちづくり」、「多様な働き方が実現できるまちづくり」を重点戦略に位置付けています。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響については、その経済ダメージが平成20年のリーマン・ショックを上回ると言われており、市の財政に対しても大きな影響を及ぼすことが見込まれます。こうした状況の中で求められる財政運営は、「市民の生活を守るために財源を投入すること」、「将来にわたって市民を支えていくための財源を維持していくこと」、この相反する2つの課題の両立が求められています。

このことから、令和3年度予算編成においては、総合計画に掲げる重点戦略を中心に取り組むとともに、既存の計画や方針等の見直し、既存事業の抜本的な見直し、大規模公共事業等の優先順位付けと実施時期の再検討などをおして財源の捻出を図り、新たな生活様式に沿った事業の予算化に取り組みました。

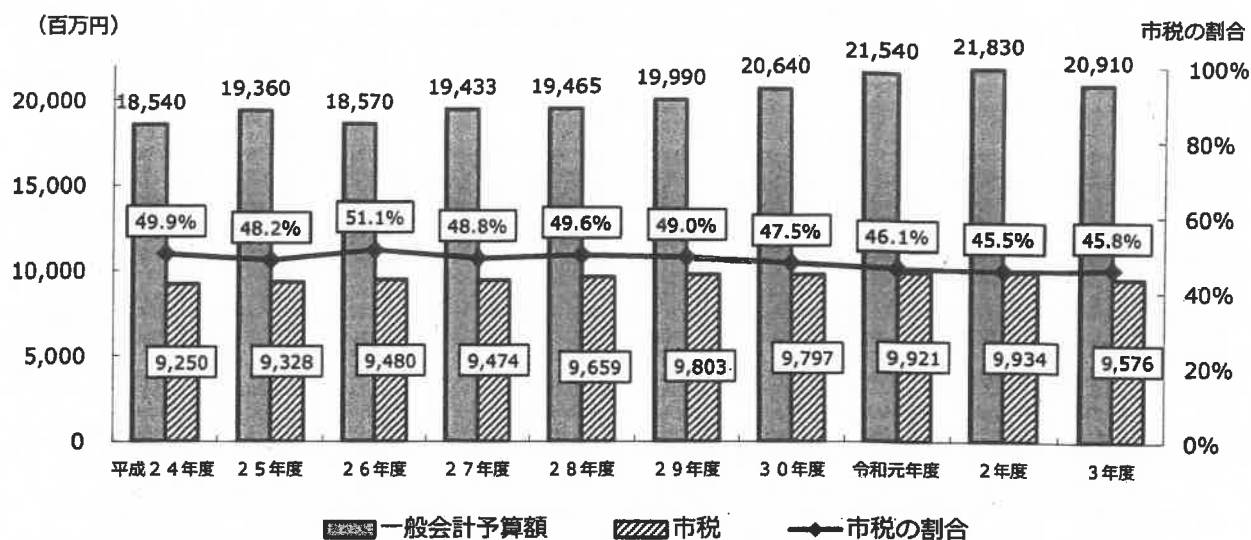
2 予算規模

(単位 千円)

会 計 名	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較増減		
			増 減 額	増減率	
一 般 会 計	20,910,000	21,830,000	△ 920,000	△ 4.2 %	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,418,029	6,446,841	△ 28,812	△ 0.4 %
	後 期 高 齢 者 医 療	874,908	860,636	14,272	1.7 %
	介 護 保 険	4,400,009	5,036,806	△ 636,797	△ 12.6 %
	一本松土地区画整理事業	168,538	213,637	△ 45,099	△ 21.1 %
	若葉駅西口土地区画整理事業	388,031	366,022	22,009	6.0 %
	合 計	12,249,515	12,923,942	△ 674,427	△ 5.2 %
全 会 計 合 計	33,159,515	34,753,942	△ 1,594,427	△ 4.6 %	
全 会 計 純 計 ※	31,837,358	33,133,722	△ 1,296,364	△ 3.9 %	

※全会計を合わせた市全体の予算規模については、実質的な予算規模を表すため、全会計で相互にやりとりする重複部分を除いた純計で表しています。

一般会計予算額及び市税の推移



【一般会計の主な増減要因】

増要因

- 障害者自立支援給付等事業
- 庁舎給排水設備更新事業
- 小学校体育館LED照明導入事業
- 埼玉西部環境保全組合負担金

減要因

- 道水路整備事業
- 中学校トイレ改修事業
- 一本松土地区画整理事業特別会計繰出金
- 西市民センター空調更新事業

3 一部事務組合負担金

(単位 千円)

一部事務組合名	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	比較増減	
			増減額	増減率
広域静苑組合	37,664	35,725	1,939	5.4%
坂戸、鶴ヶ島水道企業団	1,065	1,139	△74	△6.5%
埼玉西部環境保全組合	765,092	715,659	49,433	6.9%
坂戸地区衛生組合	41,816	42,012	△196	△0.5%
坂戸、鶴ヶ島下水道組合 ※大谷川浸水対策事業を含む	482,738	529,379	△46,641	△8.8%
坂戸・鶴ヶ島消防組合	990,212	1,012,578	△22,366	△2.2%
合 計	2,318,587	2,336,492	△17,905	△0.8%